



2年生課題研究 小関一也先生による

講演とワークショップ活動を行いました(9/24)

「パッチワーク・キルトで国境を超える SDGs 活動

～多様性と平和への願いを込めて～



常磐大学総合政策学科総合政策学部准教授 小関一也先生

SDGsの学びの後に、常磐大学のプロジェクトの説明を受け、パッチワーク・キルトの取り組みについて講演がありました。パッチワーク・キルトのアイデアにつながるワークショップも行いました。



リラックスした雰囲気の中、ワークショップが開かれました。



ワークショップ

テーマ①「誰かがそばにいてくれたことで幸せを感じたり気持ちが楽になったり心の支えになったりした経験はありますか？みんなでシェアしてみましょう。」



ワークショップ

テーマ②「誰かがそばにいてくれた体験をパッチワーク・キルト作品にするとしたらどんなデザインがいいと思いますか？デザイン画を作ってみましょう」



<学んだこと・感想>

実際にネグロス島と連携しながら、SDGs とは何かを多くの人に伝える活動をしていて、とても興味深かったです。また、自分自身の体験をもとに作成したデザイン画で、この活動に少しでも携わることができることを嬉しく思います。

常磐大学生の皆さんが自ら問題を見つけ、その解決のためにできることを実践している姿が印象的でした。このような姿を参考に今後の課題研究に取り組みたいです。

